

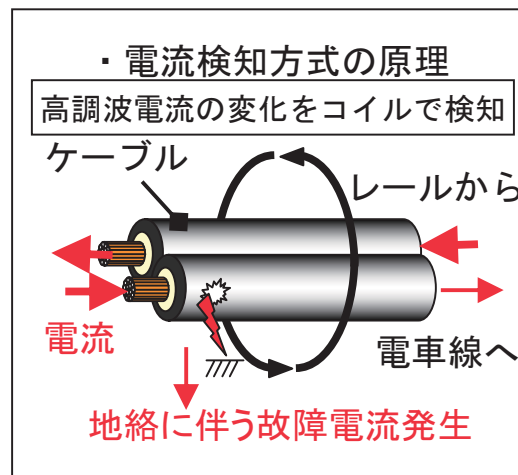
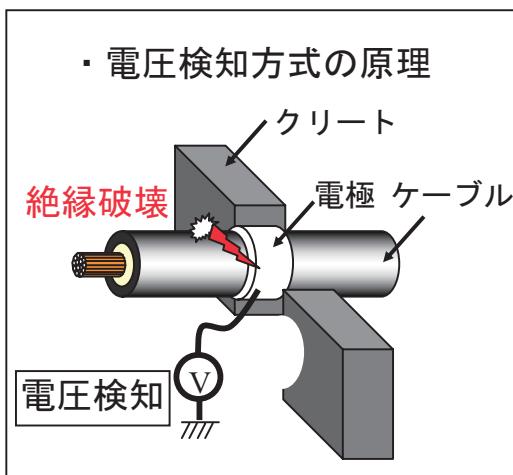
直流き電ケーブルの 地絡検出装置

【概要】

直流き電ケーブルは絶縁層の外層に金属テープ等で構成される遮蔽層がないため、絶縁層が破壊しても早期に検出することができません。本地絡検出装置は、直流き電ケーブルの絶縁破壊を早期に検出するもので、ケーブルの布設条件にあわせて、電圧検知方式と電流検知方式を提供します。

【特徴】

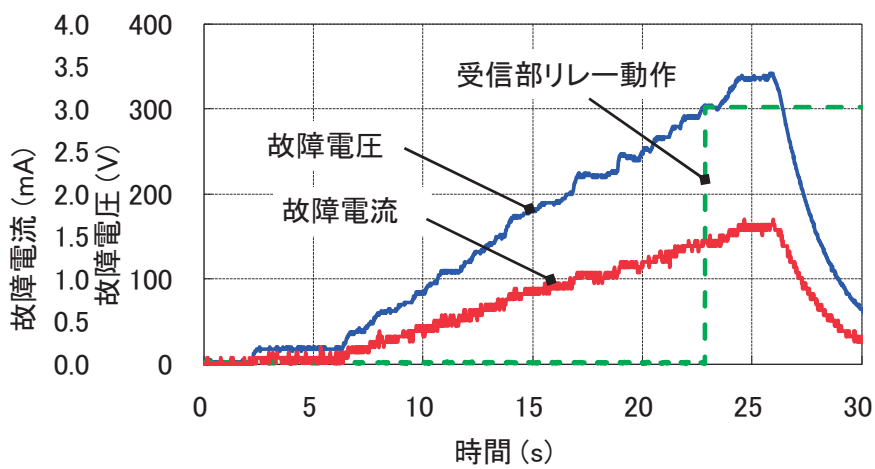
- ・ 電圧検知方式は故障電流を電源にして検知部を動作させることができるため外部電源や電池が不要です。故障電流自体は内蔵回路により数mA程度に抑制されるので、ケーブルへのダメージを軽減できます。
- ・ 電流検知方式はセンサー部の構成が簡単なため、既設設備を大幅に変更することなく設置することが可能です。



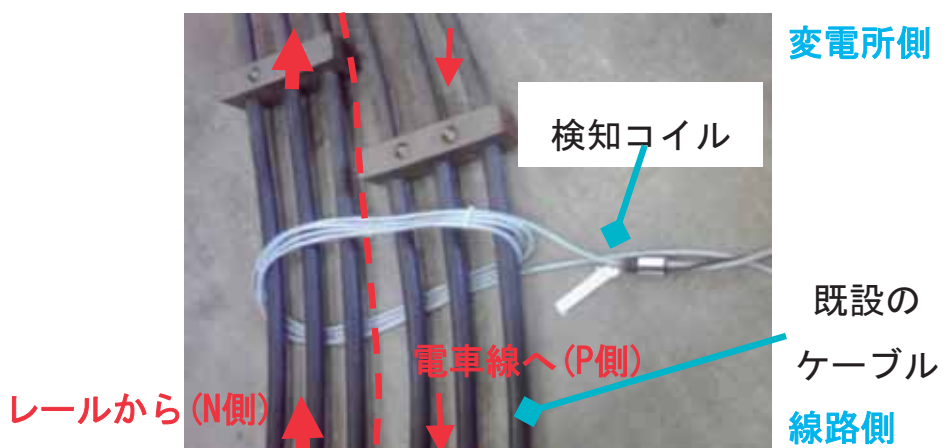
【用途】

- ・ 変電所構内や引き出し鉄構箇所でのケーブル地絡監視用
- ・ 目視検査が困難な橋梁箇所、高架橋などでのケーブル地絡監視用

・電圧検知方式による故障検知例(無線送信方式の場合)



・電流検知方式の敷設例(直流変電所構内地絡の検知用)



特開2009-247155、特開2009-247081